

## テニスでマナー 子供たちが学ぶ

スポーツや文化を通してマナーの大切さを子供たちに学ばせる活動を全国に広めようと、「マナーキッズフォーラム2010」(NPO法人マナーキッズプロジェクト主催、読売新聞社など後援)が27日、品川区の区立小中一貫校「八潮学園」(八潮5)で開かれ、小学校教諭やスポーツの指導者ら約160人が参加した。

2007年設立の同NPOは、全国の小学校などでスポーツ教室を開き、あいさつの仕方などを指導している。この日は、子供たち



も参加してのテニス教室が開かれた後、同NPOの田中日出男理事長や区の教育担当者らによるパネルディスカッション「写真」が行われた。

昨年、同法人のテニス教室を開いた区立小の校長は「休み時間に遊んでいても、駆け寄ってきてあいさつする子も出てきた」などと成果を報告。区教委の担当者は、「テニス教室を今後も活用したい」と話した。

## テニスとあいさつ 小学生に手ほどき

東京・品川区立  
八潮学園の生徒

施設一体型の小中一貫  
教育校である「品川区立  
小中一貫教育校八潮学  
園」(東京都)で3月27

日、スポーツを通して礼  
儀を身に付ける活動を支  
援しているNPO法人と  
連携し、中学生が小学生  
にあいさつを教える試み  
が公開された。テニス部  
に所属する中学生がテニ  
スの技術を教えることも  
に、「よろしくお願いま  
す」「ありがとうございます  
いました」といったあい  
さつの姿勢を指導した。

この試みは、NPO法  
人マナーキッズプロジェ  
クト(田中日出男理事長)  
が品川区教委と連携、予

算化を経て行っているもの。同学園の中学生は、テニスのプロ選手などを指導者に、計5日間の練習を積んだ後に、本番に臨んだ。

最初は、小声だったり、戸惑ったりしながら声を出していた小学生は、テニスコートに立つたびに、あいさつを繰り返した。この日の練習が終わるころには、中学生並みの声が出るほどにまで成長した。

テニス教室の後は、若月秀夫・品川区教育長を交えてシンポジウムを開催。同教育長は、「この試みは、まさに道徳を身に付けさせる手段」と述べ、同区独自に実施している市民科と似た側面があることを指摘した。このNPOは本年度も同区をはじめ、全国各地の学校などで、同様のテニス教室を実施する予定。

NPO法人マナーキッズプロジェクト ☎03  
・33339・65335